



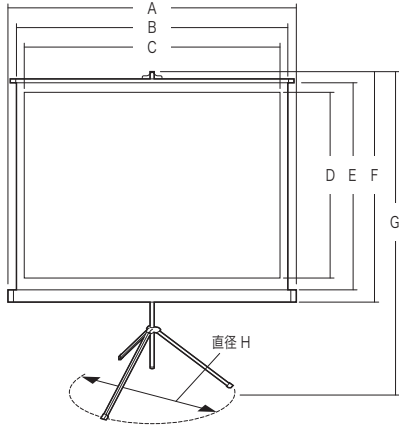
この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。
このプロジェクタースクリーンは下記の要領でお取扱ください。

組立説明書は組立て後も
大切に保管してください。

この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に
貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

★用意していただくもの……
手袋(組立て時のケガ等を防ぐために必ず着用してください)

寸法図



	A	B	C	D	E	F	G	H
100-PRS004	1879	1778	1707	1280	1375	1524	1930~2400	1100
100-PRS005	2203	2108	2032	1524	1629	1778	2174~3100	1100

安全上のご注意(必ずお読みください)

この取扱説明書の表示では、製品を安全に正しくお使い
いただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を
未然に防止するために、色々な絵表示をしています。その
表示と意味は次のようになっていきます。内容をよく理
解してから、本文をお読みください。

- この記号は「してはいけないこと(禁止)」
を示しています。
- この記号は「必ず実行して欲しいこと(強制)」
を示しています。
- この記号は「気をつけてほしいこと(注意)」
を示しています。

警告 下記の内容を無視して誤った使い方をすると、人が死亡また
は重傷を負う可能性がある内容を示しています。

- ストープなど熱器具のそばに設置しないでください。
火災の原因になります。
- 不安定な場所に設置しないでください。
本製品が転倒し、破損やけがなど思わぬ事故の原因になります。
- エアコンや扇風機の風が直接あたる場所、窓や扉の近くに設置
しないでください。
風により本製品が転倒し、破損やけがなど思わぬ事故の原因に
なります。
- 人が頻繁に通過する場所に設置しないでください。
本製品への接触により転倒し、破損やけがなど思わぬ事故の原
因になります。
- お子様が届かないようにしてください。
本製品が転倒すると、破損やけがなど思わぬ事故の原因にな
ります。
- 可動部分に指などをはさまないように十分ご注意ください。

注意 下記の内容を無視して誤った使い方をすると、人が傷
害を負う可能性または財産に損害が発生する可能
性がある内容を示しています。

- 直射日光の当たる場所や温度の高い場所での設置、保
管はしないでください。
本製品の劣化の原因になります。
- 壁などに立て掛けて保管しないでください。
本製品が倒れ、けがなど思わぬ事故の原因になります。
- スクリーンを引き出す際はゆっくりと操作してください。
勢いよく引き出すと本製品の破損の原因になります。
- 持ち運ぶ際は必ず本説明書の指示通りに折りたたんだ
状態で移動してください。
折りたたみが不完全な状態で持ち運ぶと、スクリーン部
分が回転するなど、破損やけがの原因になります。

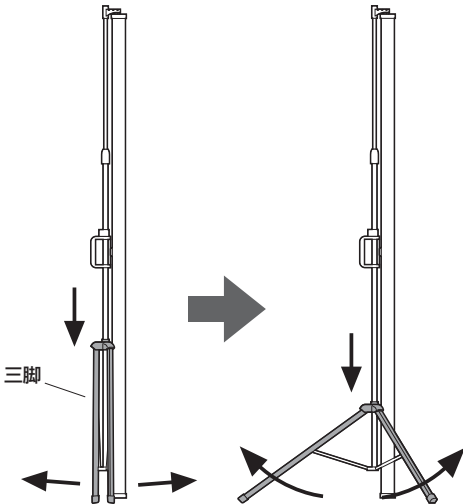
スクリーンの開き方

1 三脚を開きます。

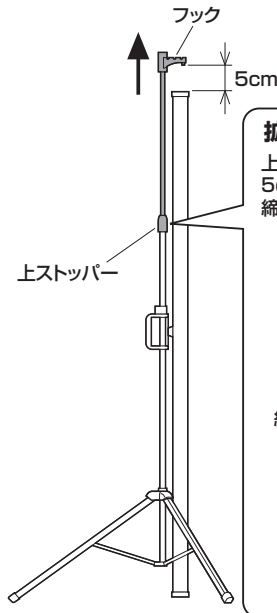
横から見た図

注意

可動部分で指などをはさまな
いように十分ご注意ください。

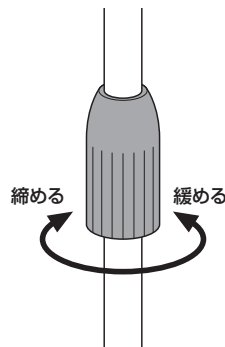


2 上ストッパーを緩め、フックを5cm
上に伸ばします。



拡大図

上ストッパーを緩めてフックを
5cm上に伸ばし、しっかりと
締めて固定します。

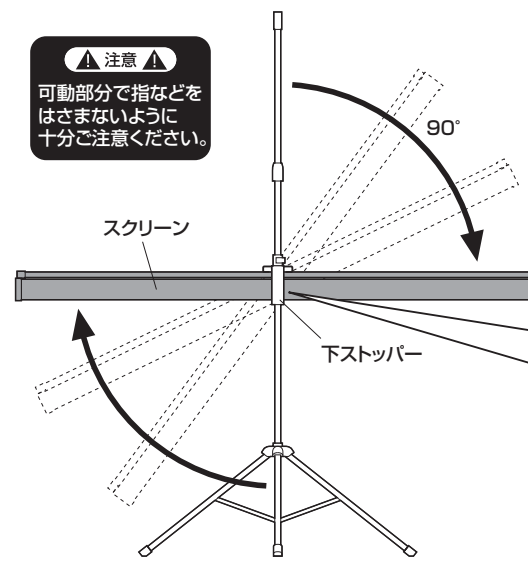


3 スクリーンを90°回転します。

後から見た図 ※後ろから見て、時計回りに回転させます。

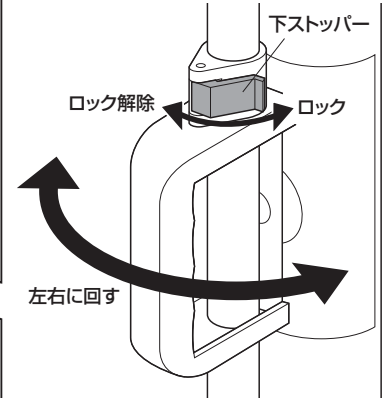
注意

可動部分で指などを
はさまないように
十分ご注意ください。



回転時、スクリーンが三脚と干渉します。

※下ストッパーを左右に回して、スクリーンの
位置を調節し、三脚をかわしてください。

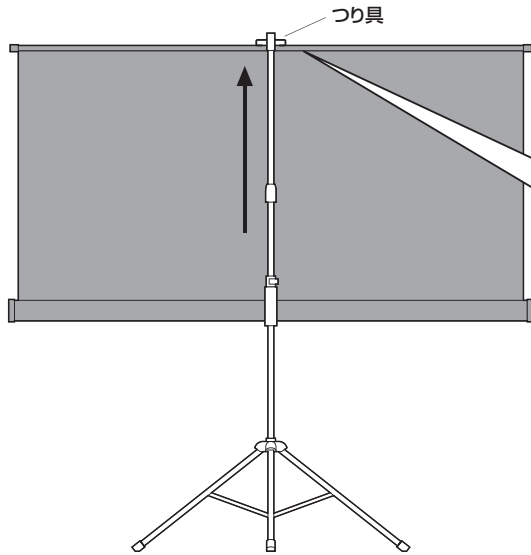


※ロック解除の際、スクリーンを落とさないよう
に注意してください。
※三脚をかわした後は元の位置(方向)に戻して
ください。

スクリーンの開き方(続き)

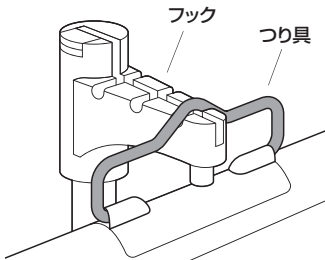
4 スクリーンを上に引き出し、つり具をフックにひっかけます。

後から見た図



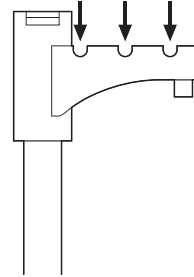
吊り具をひっかける位置によってスクリーンの傾きを多段階で調節できます。

拡大図



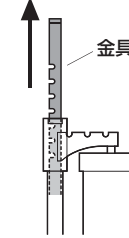
あまり傾けない場合

フックの3カ所の溝の中から選んで吊り具を引っ掛けます。

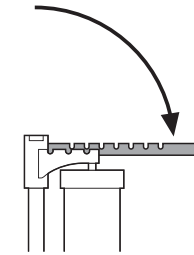


きつめに傾ける場合

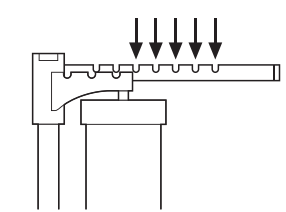
①フックの上側から金具を引き出します。



②金具を倒します。

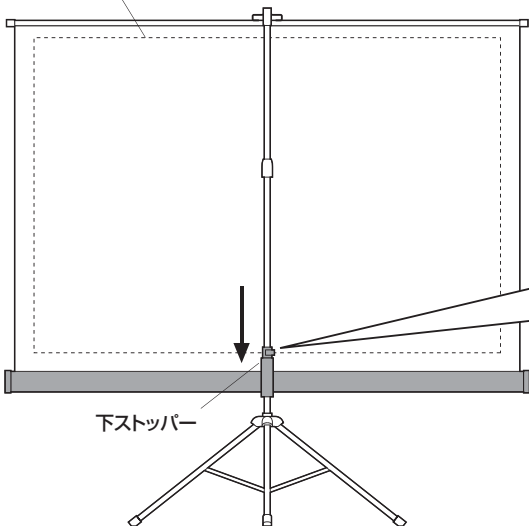


③金具の5カ所の溝の中から選んで吊り具を引っ掛けます。



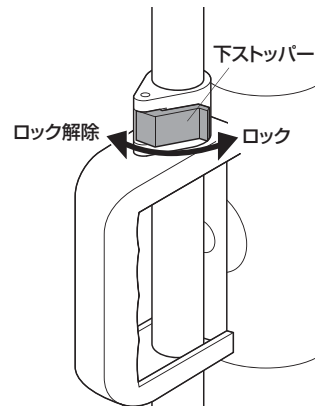
5 下ストッパーを下げ、スクリーン全体を引き出します。

※前面のスクリーン表示部全体が見えるまで引き下げます。



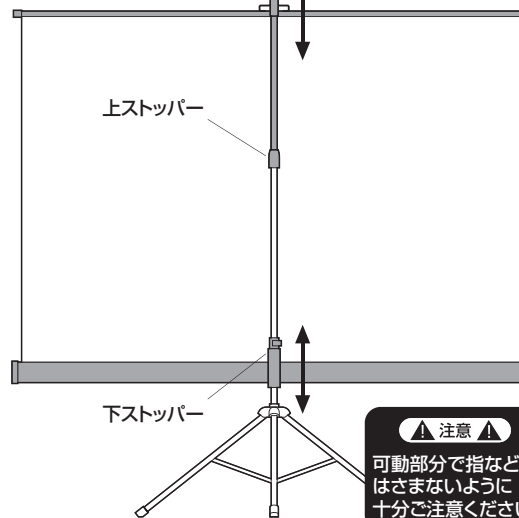
拡大図

※下ストッパーのロックを解除すると、スクリーンを下に引き出すことができます。位置を調節した後は下ストッパーをロックします。

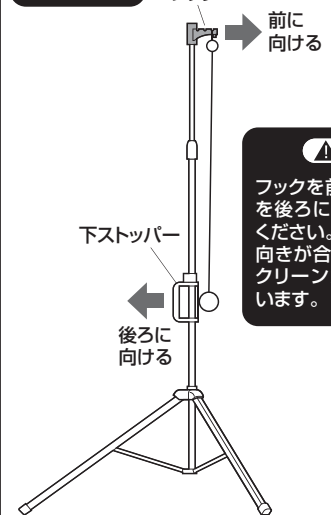


6 スクリーンの高さを調整して完成です。

※上下のストッパーの位置を調節し、スクリーンの高さを設定します。



横から見た図



▲ 注意 ▲

フックを前、下ストッパーを後ろにまっすぐ向けてください。向きが合っていないとスクリーンがねじれてしまいます。

▲ 注意 ▲

可動部分で指などはさまないように十分ご注意ください。

※調整後は必ずストッパーをロックしてください。

スクリーンの折りたたみ方(続き)

5 上ストッパーを緩め、フックの突起をスクリーンの穴に差し込んで固定します。

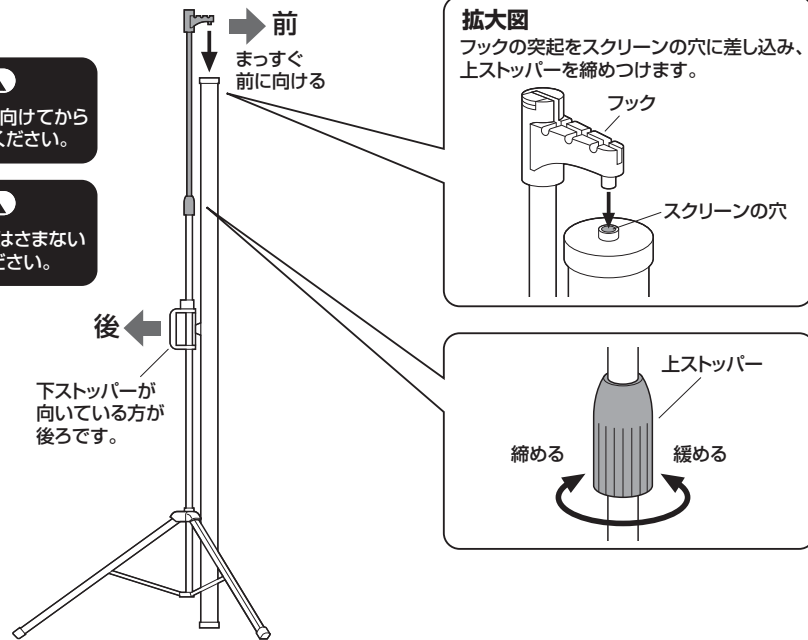
横から見た図

▲注意▲

フックをまっすぐ前に向けてから
締めつけて固定してください。

▲注意▲

可動部分で指などをはさまない
ように十分ご注意ください。



6 三脚を閉じて完了です。

横から見た図

▲注意▲

可動部分で指などをはさまない
ように十分ご注意ください。

